

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	日々の連絡ノートを中心にケアの方法を微調整し、介護支援専門委員とフロアリーダーの対話(モニタリング)によりケア計画が作成されているが、モニタリングシート記載が不十分である。	ケア目標に対するモニタリングの記載をしっかりと行い、ケア目標の明確化をはかり、ケアの質を向上させる。	モニタリングの記載をしっかりと行い、より良いケアを行うための取組みとして、モニタリング様式の見直し(今よりも簡潔・連絡ノートとリンク等)をふまえて、ケア目標の明確化をはかる。	3ヶ月
2	35	夜間時を想定した避難訓練が必要。備蓄をしているが備蓄量の不足。	日中時を想定した避難訓練のみならず夜間時(スタッフが少ない時)を想定した避難訓練を行う。備蓄の増量を行う。	日中時・夜間時を想定した避難訓練を行う。備蓄に関しては、まず水の備蓄から増量をはかる。	3ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。